

# 治療しながら社会に生きる

## リビング・ウイル懇話会 in 岐阜

入場無料/予約不要/定員70人

日時

3月17日(日)  
午後1:30~3:30  
(開場 午後1:00)

場所

じゅうろくプラザ小会議室1  
岐阜市橋本町1丁目10番地11  
(JR岐阜駅隣接 徒歩約2分)  
(名鉄岐阜駅から徒歩約7分)



主催：公益財団法人 日本尊厳死協会 東海北陸支部  
後援：岐阜県医師会、岐阜市医師会、中日新聞岐阜支社

### ■基調講演 がんとの向き合い方

講師：岡本記代子さん = NPO 法人ミーネット がんピアサポーター  
がん体験者のおしゃべりサロン運営

岡本さんは、2013年、40歳で食道がんステージIV、胃がんとの診断を受ける。抗がん剤治療後、手術に成功するが14年に再発。抗がん剤治療と仕事を両立しながら、16~22年にはハローワーク岐阜 就職支援ナビゲーターとして長期療養者職業相談窓口を担当、がん患者の就労支援に携わった。18年、NPO法人ミーネットのがん(患者・家族と同じ立場で相談支援をする)ピアサポーター養成講座を受講し、22年に認定ピアサポーター取得。現在はがんのピアサポーターとして名古屋市がん相談・情報サロンピアネットでボランティア活動。また、19年にがん体験者のおしゃべりサロン「きよまるCafe」を立ち上げ、岐阜市内で月1回開催している。



岡本記代子さん



安藤明夫理事

### ■意見交換会

講師の岡本さんに、安藤明夫・当支部理事(医療ジャーナリスト、元中日新聞記者)を交えて、重い病気の患者が「働きたい」と思ったときに応援する仕組みを機能させるのに必要なことを考える。会場の質問にも答えます。

※後日、当支部HPにて懇話会の動画公開予定

【問い合わせ先】 日本尊厳死協会東海北陸支部

TEL 052(481)6501 FAX 052(486)7389  
E-mail tokai@songenshi-kyokai.or.jp